



# 天文資料

2022年3月号

令和3年度 第12号 (3月号)

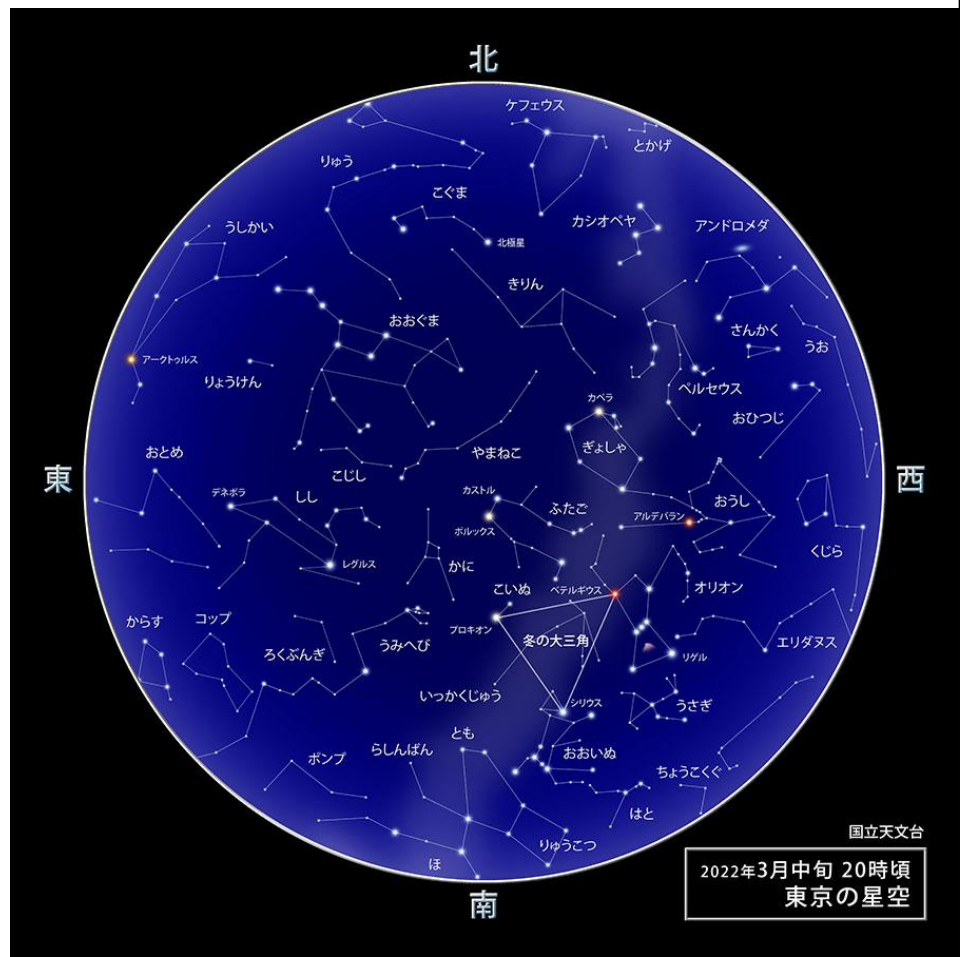
令和4年 2月23日

発行：佐世保市少年科学館  
佐世保市少年科学館



## <明けの明星金星に注目>

3月に入り、これまで昼よりも夜の時間が長かったものが、春分を前にして逆転します。日に日に早まる日の出の前、明け方の空で「明けの明星」金星が、非常に明るく輝いています。太陽から見かけ上最も離れる西方最大離角となりますが、高度はあまり高くなりません。中旬から下旬にかけては、金星に火星や土星が近づ



きます。月末には、これらの惑星たちに、新月に向かう細い月が並んで見られます。いずれも、比較的空の低い位置での現象であるため、観察には見晴らしの良い場所が適しています。

- 3日(木) 新月 • 5日(土) 啓蟄 (太陽黄経345度)
- 10日(木) 上弦
- 18日(金) 彼岸の入り 満月
- 20日(日) 金星西方最大離角
- 21日(月) 春分の日 春分 (太陽黄経0度) • 25日(金) 下弦



### ※天体観望会のお知らせ

3月12日(土)18:30~ 2月26日(土)9:00から受付開始

電話予約制(23-1517) 定員40名程度

当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

観覧料: 小中学生150円、高校生以上320円